

1001 包装の基礎 I (包装問題解決のお手伝い)

包装分野に新しく携わる方や包装の基礎を勉強してみたいと思われる方のために、包装に関する基礎としての講座をご提供いたします。
また技術的な問題に関する出前のコンサルティングについても、次のような内容でお受け致しますので、どうぞご検討下さるようお願い申し上げます。

[講座内容]

1. 包装とは

- (1) 包装とは
- (2) 包装の現状について

2. プラスチック(合成樹脂)について

- (1) プラスチック(合成樹脂)とは
- (2) プラスチックの物性

3. プラスチックフィルムについて

- (1) プラスチックフィルムの製造法
 - ① インフレーション法
 - ② キャスト法
 - ③ 延伸法
- (2) プラスチックフィルムの原料
 - ① ポリエチレン
 - ② ポリプロピレン
 - ③ ポリスチレン
 - ④ ポリエステル
 - ⑤ ナイロン
- (3) 二次加工性

4. 包装技法

- (1) 二次加工性
 - ① 二次加工性の良いフィルムとは
 - ② 機能性包装について
- (2) 保護性機能の包装技法
 - ① ガスバリア包装
 - ② 鮮度保持包装
 - ③ 防湿包装
 - ④ 防錆包装
 - ⑤ ナイロン
- (3) 衛生性機能の包装技法
 - ① 鮮度保持包装
- (4) 利便性機能の包装技法
 - ① ストレッチ包装
 - ② 収縮(シュリンク)包装
 - ③ ヒートシール技法
 - ④ レトルト包装
 - ⑤ 易開封性包装
 - ⑥ 電子レンジ対応
- (5) 環境適合の包装技法
 - ① 環境対応技術
 - ② バイオプラスチック
- (6) 表示の包装技法
 - ① 印刷技法

5. 環境適合の包装技法

- ① 環境対応技術
- ② バイオプラスチック

6. 情報伝達

- ①食品包装容器の安全性
- ②環境関連表示

7. 今後の包装技術

コンサルティング

- I. 包装の基礎に関する諸問題に対応した技術の相談、指導
 1. 包装問題に対する探索・調査
 2. 問題点に対する原因、並びに解析
 3. 問題点解決の対策立案、並びに改善策
 4. 実施計画の立案並びに実施、スケジューリング
 5. 実施結果のまとめおよび助言
 6. 効果の確認およびチェックシートの作成
 7. 標準化の実施
- II. 上記改善策における包材の選定、包装技法の選定の技術指導

お問い合わせ先

日本包装コンサルタント協会(JPCA)

講座・事業担当 (小山) FAX;0467-52-9601

E-Mail ; koyama60@crocus.ocn.ne.jp